



編集 SEF事務局  
 連絡先 03-3358-4434  
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「Management of Technology」(続)

柏木 寛 理事長

「M of Technology」は我国では正しく理解されていないので、再度取り上げたい。MOT が対象としているのは 1 技術者の為の経営学 2 製造業の為の経営学です。前者は経営知識のある優れた技術管理者の育成を目的としており、後者は技術管理の判る優れた経営者の育成を目的としています。実際には 1 プロジェクト重視組織 即ち機能を横断して商品として機能を統合するやり方と 2 機能重視組織 即ち専門技術の革新を目指し技術の育成を図るといふたつのやり方があります。プロジェクト重視の場合はカリスマ的な重量級マネージャー、即ち深く考え、大局的に判断が出来、革新的な気持ちを持ち、シーダーシップを発揮出来る人が必要となります。

SEFにはキーエンス社のようなファブレス組織として活動することを期待します。

5月度 理事会より

<p>1、H19 年度事業計画及び予算案の件 先月度に引き続き各事業部門毎の事業計画及び予算案を纏め最終案を作成審議しました</p> <p>2、第5回通常総会開催の件 6月27日14時から開催することに決定しました 同日第11回会員連絡会も開催します</p>	<p>3、正会員入会審査 加固康二氏の入会が承認されました</p> <p>報告事項</p> <p>1 監査実施報告 2 登録会員「木村隆雄氏」入会の件 3 事業成行報告4件</p>
---	--

事業報告 東洋溶材社商品販売支援成行

担当 黒山専務理事

SEF 賛助会員である東洋溶材社の商品(「トーヨークリーンカップー(略称TCC)」-空調冷媒配管ろう付用酸化防止剤)の販売支援に取組んで1年が経過し最近に至り徐々に成果が見えてきました。

ひとつは商品の海外輸出で、シンガポールに販売代理店を探し求め東南アジア地区全体に販売活動を行うべく先月約200本の商品サンプルを初めて出荷するところ迄こぎつけました。此処に至るまでにはSEF会員の皆さんの種々の協力がありました。

一方、国内販売に関しては空調配管業界に大きな影響力を持つ某ゼネコンとのコンタクトで数次に亘る商品性能試験にSEFも協力し良好な結果が得られ、近々同社でTCCの正式採用が認可される段階に至りました。2年目以降も引き続き積極的な支援活動に取組みたいと考えていますので皆様の協力をお願いします。

SEF サロン

第5回通常総会及び会員連絡会

第38回 5月25日開催(於 有楽町 La Stella)  
 テーマ 「何を残すか」  
 講師 米澤 成二氏(元 日立製作所 中央研究所)  
 講師は日立製作所の中央研究所時代に世界に誇れる基本的な技術特許である「光ディスク読取装置」の開発を成し遂げた研究者です。  
 講師は技術立国を目指す我国で後に続く研究者が世界に通用する研究成果を次々発揮出来るような風土作りが必要との思いから、その一策として自らの事例をベースに特許法上不備と考えられる「外国出願特許」及び「クロスライセンス」についてその評価を高めるべきと主張し裁判所の判断を仰ぎました。8年間の経過を経て最高裁判所で最終的に主張が認められるまでの情熱と苦勞話に聞き手一同思わず引き込まれました。質疑応答と懇談の場も大いに盛りまりました。

第5回通常総会開催  
 6月27日(水)14時から  
 場所 品川区立中小企業センター  
 審議事項 3件  
 平成18年度事業報告  
 平成19年度事業計画  
 役員改選  
 第11回会員連絡会開催  
 6月27日 総会に引き続き開催  
 (正会員には詳細別途連絡します。)  
 次回サロンは8月22日に開催予定

会員動向 5月度

正会員入会 加固康二(かこ こうじ)氏  
 元住友重機から住重環境エンジニア社勤務。得意分野 環境設備営業  
 登録会員入会 木村隆雄(きむら たかお)氏  
 元千代田化工から千代田計装社勤務。得意分野 電機設備エンジ

5月末現在の会員数  
 正会員 25名 準会員 1名  
 登録会員 12名  
 賛助会員 2社